

2015年10月13日

2015年度第11回事業推進本部検討会

NPO 法人観光情報流通機構
専務理事 鈴木 耀夫

- 1) 日 時：2015年10月13日（火） 10:00 ～ 12:00
- 2) 場 所：有限会社プラン事務所
(東京都渋谷区広尾 5-8-12-201 広尾ファイブ 201)
- 3) 議 題：
 1. SLH システム環境（10/8 の改訂版） 改訂部分の検討
 2. SLH 事業の進め方（案） 検討
 3. SLH 対応の各プレイヤーの役割検討
 4. 自治体の観光サイト多言語の現状調査報告

開催報告

出席者：(敬称略)
鈴木耀夫、堀田和雄、大西修一
GoToMeeting 出席者：今福博之、中村秀夫

掲載説明資料

掲載資料名称	掲載ページ
1. SLH システム環境（10/8 の改訂版）	2～6
2. SLH 事業の進め方（案）	7
3. SLH 対応の各プレイヤーの役割検討	8
4. 自治体の観光サイト多言語の現状	9

（このページは10/13に追加）

JTRECのミッションとSLHシステムについて

（1）JTRECのミッション（メインストリーム）

- あるべき観光情報の追求
- あるべき旅館・ホテルのシステムの追求
- UN/CEFACTメンバーとしての矜持

（2）SLHシステムの事業展開の位置づけ

- AFACT SLHパイロットシステムを機会にビジネス化する。
- AFACT SLH e-Marketを構築し、UN/CEFACTの考え方の実践とSLHに最適な旅行情報に対応する。
- e-Marketをベースに新旅行事業者と旅館事業者（地域）間の情報流通に付加価値をつける（ビジネスモデル案）
- AFACT各国に対し、本来ミッションとSLHビジネスの整理、取組みを提案する。

SLHのシステム環境

SLH

Minsu



Hanok

Farm House

Cottage

Ryokan



SLH 「Hotel System」

- 各国のホテルシステムは共通点が多いのではないかな？
 - ・UN/CEFACTで標準化したデータの分類やFormat
- 各SLHの大手ホテルとの競争は、ホテルシステムの優劣で競うのではなく、個性と地域観光のアピール機能で競う。

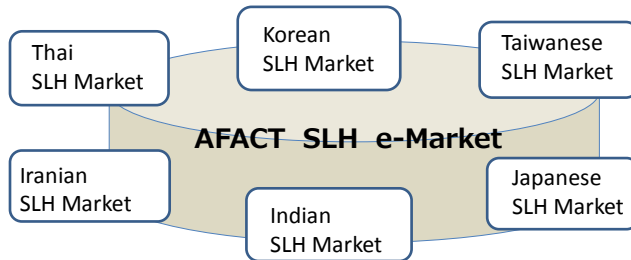
- SLH e-Marketという事業システム (あるいは事業体) を構築する
- 各SLHのHotel業務共通機能



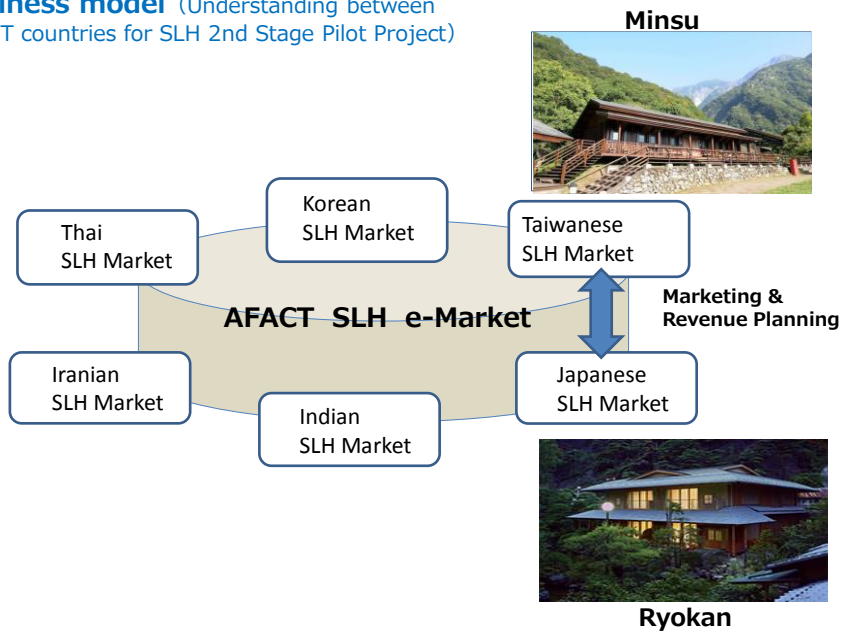
e-Marketとしてサービスする

- ・予約、変更、取り消し
- ・簡易PMS
- ・各SLHの周辺観光案内
(外部の情報検索システムとの連携など)

- 各SLHが目指すトータルなホテルシステムは、将来独自に自国の条件に合わせ開発していく。



Business model (Understanding between AFACT countries for SLH 2nd Stage Pilot Project)



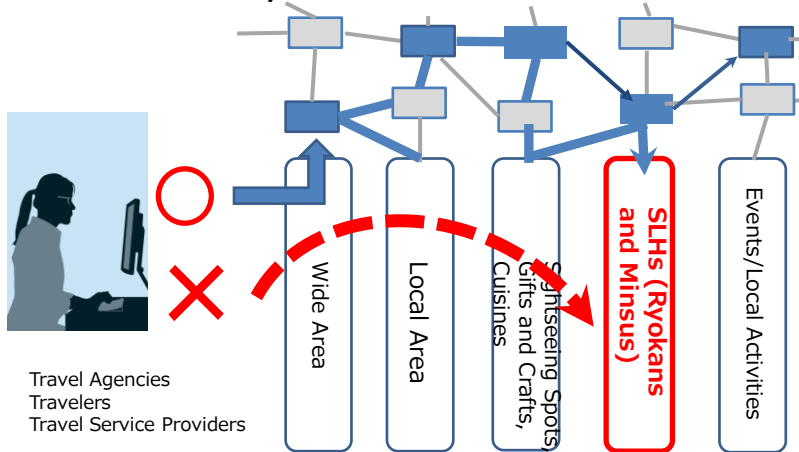
（このページは10/13に追加）

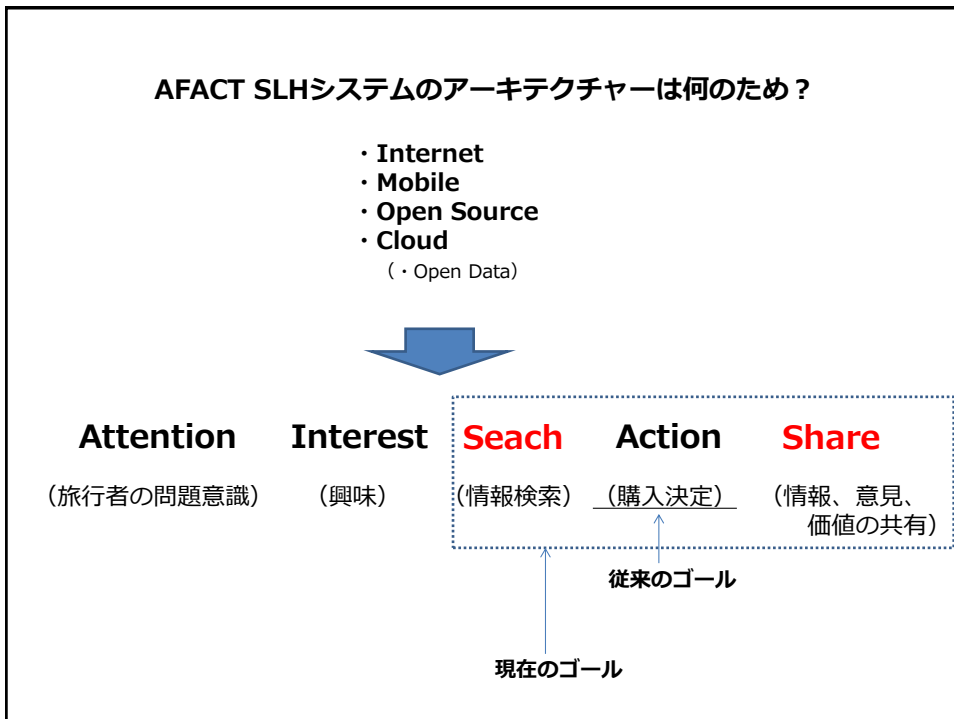
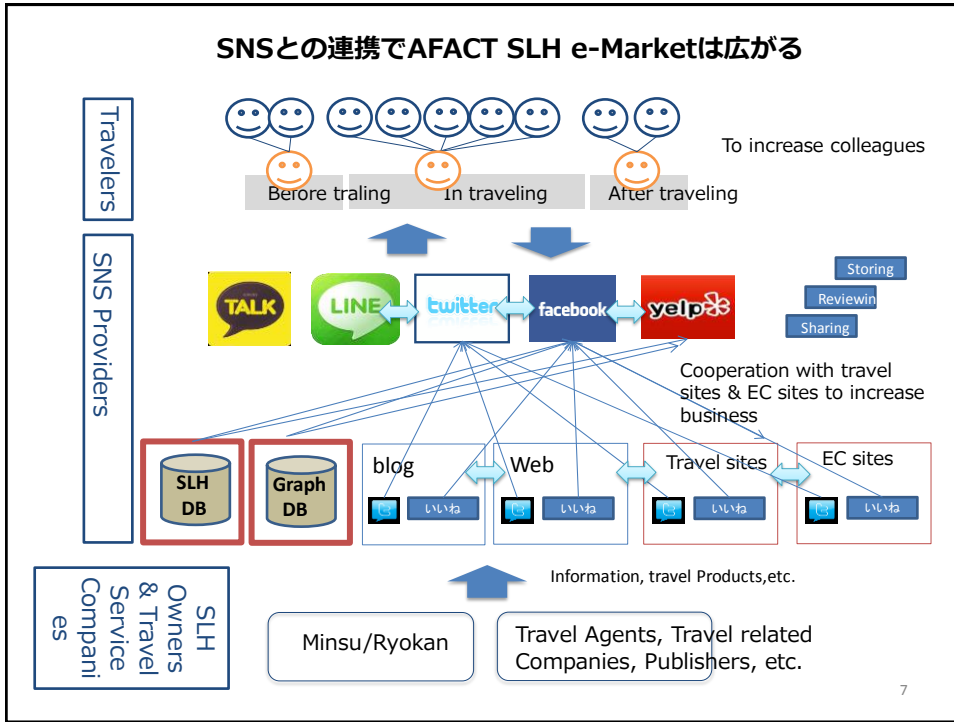
オープンAPIは、EDIに代わる産業ツール

- オープンAPIを使用して、提供するデータやビジネス機能にアクセス
- 外部開発者（新旅行事業者、旅館/地域）が自身のAPをe-MarketのAPI機能を埋め込むことが可能
- APIの使用で従量課金モデルを構築し収益を目指す
- JTRECは、SLH e-Marketの「APIプロバイダー」と称してもいいのではないかと

Place "SLH e-Market" offers Travel Agencies and Travelers Value added Services

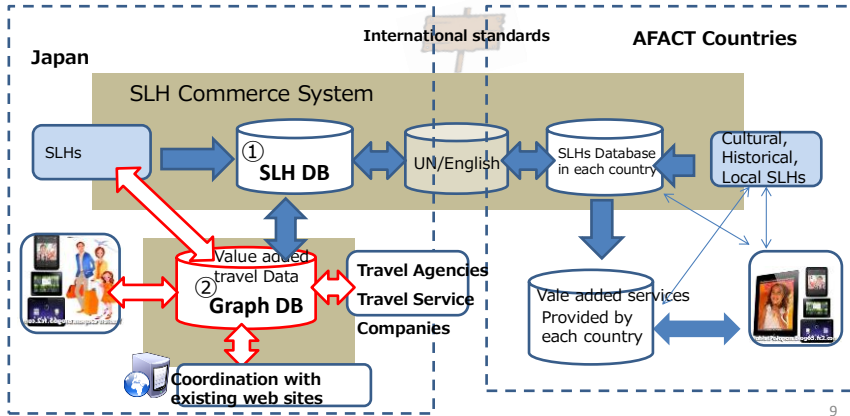
Travelers Desire to "Search web sites horizontally and vertically".





Development of SLH e-Market

- 1) SLH Commerce System Development and Promotions Planning (SLH 2nd Stage)
- 2) Travel agencies should be provided with Innovative DTI Database, which could let travelers come to stay SLHs



SLH 事業の進め方(案)

平成 27 年 10 月 13 日

NPO 法人観光情報流通機構 専務理事鈴木作成

項目	JTREC-NPO 法人として	SLH ビジネス対応として	記事
立脚点	検討・研究を通しての国連標準の開発及び改善の実施	SLH を実務として機能するようにする	
主とした検討及び作業項目	<p>① SLH の国連標準の不足及び検討を加えるべき諸点の明確化</p> <p>ア.複合商品の扱い</p> <p>イ.言語の扱い</p> <p>ウ.バージョンの管理</p> <p>エ. JSON の対応を実現する備え</p> <p>オ.準備すべき API の備え</p> <p>カ.必要なコードの準備他</p> <p>②DTI の国連標準の完成に向けての努力</p> <p>③SLH・DTI システムの試行の実施（上記 API 等の活用）</p> <p>ア. 台湾の Global Hub 及び民宿システムの活用</p> <p>イ. 我が国の GraphD/B を活用した DTI システムの構築を併せて試行する。</p> <p>ウ. 販売システムは台湾の民宿で使用するシステムの利用可能性を確認する。</p> <p>もし不可の時には我が国で賛同する旅行会社等のシステムを活用する。</p>	<p>①SLH のビジネスモデルの作成（SLH（地域性に根差した宿泊施設）を国際流通するためのネットワークの構築）</p> <p>ア. 試行で使用したネットワーク（GlobalHub や民宿システム、GraphD/B 等）の本番での利用可能性を確認する。</p> <p>イ. 予約システムは既存のものを活用することを基本とする。</p> <p>ウ. SLH としての独自の予約システムが必要となる時には、それを必要とする SLH 事業者及び販売事業者等が開発費を負担して開発を行い、ネットワークに投入する。</p> <p>エ. 各国の必要とする言語翻訳システムの対応は各国の業務になるが、この業務のための費用は各国の利用者が準備する資金で行う。</p> <p>オ. 清算・決済対応のシステムは国際的な整理を行って準備するが、これを行うに適した事業者に委嘱することを第一とする。</p>	
留意点	<p>①試行の資金の確保</p> <p>②国際的な SLH 流通事業を必要とする潜在的な事業者の目安の策定</p>	<p>①国際的な SLH 流通事業を必要としている利用者の確保、②本番のシステム利用者、③システムの備えのための方策や資金、④体制の準備</p>	

我が国の基礎自治体の数は、いわゆる「平成の市町村合併」の結果として大きく減少しているが、2010年3月31日時点では、東京都の23の特別区も含めて、1,750の市区町村が存在している。そこで、この1,750の市区町村の公式ホームページへ悉皆でアクセスして、外国語による観光紹介用のページが存在するかどうかの調査を目視で実施した。調査は、中国語以外の外国語については2010年11月25日時点の、簡体字と繁体字の中国語については2010年12月15日時点での調査である。

表1 自治体公式ホームページでの外国語による観光紹介用ページの提供の現状

	言語	観光紹介用HPが有る自治体	比率 (%)	観光紹介用ホームページの内訳								
				簡便な観光紹介用ページ				専用の観光紹介用ページ				
				自治体数	比率 (%)	外部の翻訳ソフトにリンク	観光地図のみ掲載	PDFファイルでの紹介	自治体数	比率 (%)	文章と写真や地図	動画・ビデオもあり
1	英語	353	20.17	70	4.00	54	1	15	283	16.17	281	2
2	中国語(簡体字)	163	9.31	64	3.66	51	0	13	99	5.66	96	3
3	韓国語(ハングル)	147	8.40	58	3.31	49	0	9	89	5.09	87	2
4	中国語(繁体字)	53	3.03	20	1.14	18	0	2	33	1.89	32	1
5	ポルトガル語	48	2.74	15	0.86	12	0	3	33	1.89	33	0
6	スペイン語	22	1.26	8	0.46	7	0	1	14	0.80	14	0
7	フランス語	15	0.86	5	0.29	4	0	1	10	0.57	10	0
8	ドイツ語	12	0.69	5	0.29	5	0	0	7	0.40	7	0
9	ロシア語	37	2.11	9	0.51	0	0	0	9	0.51	0	0
10	イタリア語	8	0.46	3	0.17	3	0	0	5	0.29	5	0
11	ベトナム語	4	0.23	0	0.00	0	0	0	4	0.23	4	0
12	タイ語	3	0.17	0	0.00	0	0	0	3	0.17	3	0
13	タガログ語	3	0.17	0	0.00	0	0	0	3	0.17	3	0

自治体ウェブサイトにおける
外国語による観光紹介ページの
現状と課題

自治体数:1,750

出展: http://www.sascom.jp/download/pdf/usergroups11_B-12.pdf#search='%E8%87%AA%E6%B2%BB%E4%BD%93%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%83%96%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E5%A4%96%E5%9B%BD%E8%AA%9E+%E8%A6%B3%E5%85%89'